

試合番号 : 413	試合会場 : ジップアリーナ岡山(岡山県総合グラウンド体育館)	観客数 : 2,000		
開始時間 : 12:05	終了時間 : 14:08	試合時間 : 02:03		
主審 : 北村 友香	副審 : 種元 桂子			
岡山シーガルズ	通算 12勝 5敗 ポイント : 35	18 第1セット 25 24 第2セット 26 25 第3セット 19 17 第4セット 25 第5セット	デンソーエアリービーズ	通算 16勝 2敗 ポイント : 45
監督コメント	1	3	監督コメント	
要約レポート	<p>プレミアカンファレンス首位のデンソーエアリービーズと2位岡山シーガルズの首位攻防戦。</p> <p>第1セット、序盤からデンソーが工藤とシニアードの力強いアタックで得点を重ね、リードを広げる。中盤から岡山は渡邊・佐々木のアタックと粘り強いレシーブで流れに乗りかける場面も見られたが、デンソーがリードを守り、第1セットを先取した。</p> <p>第2セット、岡山はこのセットからスタメンに入った宇賀神が多彩なトスワークでアタッカー陣を活かし、終始均衡したゲーム展開となった。終盤、デンソーがリベロ井上の好レシーブから得点を重ね、第2セットも連取した。</p> <p>第3セット、序盤は一進一退の攻防が続くが、徐々に本来の力を発揮し始めた岡山が、地元の声援の後押しもあり、第3セットを奪い返した。</p> <p>第4セット、そのままの勢いで進めたかった岡山だが、立ち上がりからシニアードを中心にデンソーが得点を重ねる。何とか流れを変えたい岡山はメンバーチェンジを有効に使うが、なかなか流れを引き戻すことができず、デンソーが3-1で勝利を飾った。</p>			

試合番号 : 414	試合会場 : ジップアリーナ岡山(岡山県総合グラウンド体育館)	観客数 : 1,600		
開始時間 : 15:10	終了時間 : 16:50	試合時間 : 01:40		
主審 : 吉岡 奈々	副審 : 明井 寿枝			
NECレッドロケッツ	通算 9勝 8敗 ポイント : 27	26 第1セット 24 28 第2セット 26 25 第3セット 23 第4セット 第5セット	日立リヴァーレ	通算 6勝 14敗 ポイント : 21
監督コメント	3	0	監督コメント	
要約レポート	<p>8勝8敗でプレミアカンファレンス3位のNECレッドロケッツと、6勝13敗で5位の日立リヴァーレの一戦。</p> <p>第1セット、NECは序盤からリードされ苦しい展開となったが、ピンチレシーバー佐藤の好レシーブから流れを掴み、柳田が苦しい場面を決めきり、セットを先取した。</p> <p>第2セット、日立のセッター佐藤が、相手ブロックの的を絞らせないトス回しと連続ブロックポイントの活躍により、均衡したゲーム展開となった。しかし、NECは古賀、柳田の両エースを中心に得点を重ね、粘り強いバレーを続け、セットを連取した。</p> <p>第3セット、序盤からラリーの応酬となる場面が多くみられ、白熱した試合展開に会場は大きな盛り上がりを見せた。日立はタップの強打や小池の安定したレシーブ抵抗するが、NECの古賀が巧みな攻撃で得点を重ねる。接戦となったこのセットもNECの柳田がアタックを決め、ストレートで勝利した。</p>			

試合番号 : 415	試合会場 : ベイコム総合体育館	観客数 : 1,800		
開始時間 : 12:05	終了時間 : 13:30	試合時間 : 01:25		
主審 : 佐々木 伸子	副審 : 増岡 三佳子			
JTマーヴェラス	通算 16勝 4敗 ポイント : 47	25 第1セット 19 25 第2セット 12 25 第3セット 17 第4セット 第5セット	KUROBEアクアフェアリーズ	通算 1勝 18敗 ポイント : 5
監督コメント	3	0	監督コメント	
要約レポート	<p>JTマーヴェラスのホームにKUROBEアクアフェアリーズを迎えての一戦。</p> <p>JTはドルズの強打が連続で決まりリードする。KUROBEはリーの巧みな攻撃で応戦するが、第1セットをJTが先取る。</p> <p>第2セットは、序盤からJTは林の強打、ドルズのサーブエースで得点を重ね、13-4とKUROBEを大きくリードし、終盤、田中(瑞)のブロックやスパイクが冴え、セットを連取した。</p> <p>第3セット、JTはドルズの攻撃をKUROBEの馬場が好レシーブし、中盤まで一進一退の攻防となった。中盤以降JTの田中(瑞)が攻守に活躍し、セットカウント3-0でホームゲームを勝利した。</p>			

試合番号 : 416	試合会場 : ベイコム総合体育館	観客数 : 1,700		
開始時間 : 15:00	終了時間 : 16:30	試合時間 : 01:30		
主審 : 江下 毅	副審 : 服部 篤史			
東レアローズ	通算 13勝 6敗 ポイント : 40	23 第1セット 25 21 第2セット 25 20 第3セット 25 第4セット 第5セット	埼玉上尾メディックス	通算 12勝 6敗 ポイント : 36
監督コメント	0	3	監督コメント	
要約レポート	<p>接戦が予想される東レアローズと埼玉上尾メディックスの対戦。</p> <p>第1セットは東海のクランと埼玉上尾のシュニャルの強打対決となり、一進一退の攻防が続いたが25-23で埼玉上尾が先取る。</p> <p>第2セット、埼玉上尾はセッター富永のトススパイクでまず1点をとり、シュニャルのブロック、吉野のスパイクでリードする。東海はクランや石川のアタックが決まり点数を詰めていった。中盤、埼玉上尾は吉野が強弱をつけたスパイクとサンティアゴのきれいなスパイクでリズムを作り、25-21で埼玉上尾が連取する。</p> <p>第3セット、東海はクランにトスを集めるが、埼玉上尾のシュニャル、サンティアゴのブロックが要所要所で決まり、ストレートで埼玉上尾が勝利した。</p>			